

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 フライングガーデン
 コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野沢 八千万

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 片柳 紀之

TEL 0285-30-4129

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,380	△1.5	173	374.7	166	540.8	50	—
23年3月期第3四半期	5,463	△1.3	36	△64.5	26	△72.0	△53	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	35.17	—
23年3月期第3四半期	△36.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,782	1,385	36.6
23年3月期	3,975	1,378	34.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,385百万円 23年3月期 1,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	1.0	270	143.5	250	160.7	100	—	69.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考)業績予想の修正については、本日(平成24年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	1,449,168 株	23年3月期	1,449,168 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,388 株	23年3月期	3,304 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	1,445,839 株	23年3月期3Q	1,445,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載しました予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。なお上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 追加情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び原発事故の影響による景気の低迷からは着実な回復が見られたものの、欧米をはじめとする海外経済の減速や円高の進行等景気の先行きへの不透明感は継続しております。個人消費の面でも、雇用・所得環境の悪化とともに生活防衛意識が高まり、外食控えや内食への回帰が進むなど厳しい状況にありました。

外食産業では、食中毒や放射能セシウム問題等食の安全・安心に対するお客様からの関心が高まっております。

このような環境下で、当社は東日本大震災直後より、外食企業の使命である「安全・安心でおいしい商品を提供し続けること」を最優先に取り組んでまいりました。具体的には、衛生管理の徹底や使用食材産地情報の公開などに取り組みました。

出退店につきましては、当第3四半期累計期間中には行いませんでしたので、当第3四半期末の店舗数は前期末と変わらず67店舗となりました。

当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高はほぼ前年並みの5,380,526千円(前年同期比1.5%減)となりました。また、販売費及び一般管理費は、広告、販促費等の大幅な削減に努めたことから前年を下回り、当第3四半期累計期間の営業利益は173,168千円(前年同期比374.7%増)、経常利益は166,677千円(前年同期比540.8%増)となりました。四半期純利益は、法人税の減税に伴う繰延税金資産の取り崩しによる税金費用の増加により50,848千円(前年同期は四半期純損失53,154千円)となり減収増益となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ192,812千円減少し、3,782,752千円となりました。主な要因は有形固定資産の減少124,287千円及び投資その他の資産の減少97,562千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ199,924千円減少し、2,397,323千円となりました。主な要因は有利子負債の減少258,843千円によるものであります。

(純資産の状況)

純資産は、配当金の支払い及び四半期純利益の計上等により、前事業年度末と比べ7,111千円増加し、1,385,428千円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年11月4日に発表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年2月6日)別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	507,052	546,168
売掛金	21,435	24,016
原材料	25,758	35,289
その他	130,635	112,414
流動資産合計	684,881	717,888
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,227,350	3,230,420
構築物	797,542	797,831
その他	808,819	825,777
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,908,462	△3,053,067
有形固定資産合計	1,925,250	1,800,962
無形固定資産		
投資その他の資産	192,079	188,109
差入保証金	577,659	545,764
その他	641,285	573,115
貸倒引当金	△45,591	△43,088
投資その他の資産合計	1,173,353	1,075,791
固定資産合計	3,290,683	3,064,863
資産合計	3,975,565	3,782,752
負債の部		
流動負債		
買掛金	198,892	215,398
短期借入金	440,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	296,786	290,454
未払金	252,115	283,005
未払法人税等	48,541	35,520
ポイント引当金	5,813	7,450
賞与引当金	25,105	15,042
災害損失引当金	10,849	8,020
その他	111,888	149,339
流動負債合計	1,389,990	1,094,229
固定負債		
長期借入金	787,185	884,674
退職給付引当金	92,536	99,224
役員退職慰労引当金	136,428	138,869
資産除去債務	103,788	106,362
その他	87,319	73,963
固定負債合計	1,207,257	1,303,094
負債合計	2,597,248	2,397,323

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	309,376	316,848
自己株式	△5,404	△5,443
株主資本合計	1,380,053	1,387,487
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,736	△2,058
評価・換算差額等合計	△1,736	△2,058
純資産合計	1,378,316	1,385,428
負債純資産合計	3,975,565	3,782,752

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,463,917	5,380,526
売上原価	1,784,842	1,689,729
売上総利益	3,679,075	3,690,796
販売費及び一般管理費	3,642,595	3,517,627
営業利益	36,480	173,168
営業外収益		
受取利息	3,627	2,903
受取配当金	112	150
受取賃貸料	26,397	28,537
その他	6,328	6,818
営業外収益合計	36,466	38,409
営業外費用		
支払利息	22,475	18,695
賃貸収入原価	19,732	21,209
その他	4,729	4,996
営業外費用合計	46,937	44,901
経常利益	26,008	166,677
特別利益		
固定資産売却益	5,677	—
受取補償金	5,671	—
契約変更に伴う見込損失戻入益	15,294	—
特別利益合計	26,643	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	54,937	—
店舗閉鎖損失	4,391	—
減損損失	6,028	—
特別損失合計	65,357	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△12,705	166,677
法人税、住民税及び事業税	26,721	26,663
法人税等調整額	13,727	89,164
法人税等合計	40,448	115,828
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,154	50,848

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第3四半期累計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年12月31日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.44%から、平成24年4月1日に開始する事業年度から平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については37.76%に、平成27年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.38%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は14,667千円減少し、法人税等調整額は14,506千円増加しております。